



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,  
DAIDO CORPORATION HAS  
STEADILY GROWN BY PROVIDING  
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

非TX

非鉛・クロム

文科省指定6非含有

厚労省指定13非含有

特化則対応品

薄膜水性2液型アクリルウレタン樹脂系塗床材

# ユカクリート ミズユカ

F☆☆☆☆認定品



環境に優しく  
耐久性に優れた床を  
実現します。

# 「ユカクリート ミズユカ」は、 二液タイプの水性塗床材として画期的な乾燥 優れた塗膜性能が 快適な環境を生み出します。

## 特長

- 1 乾燥性に優れており、作業の効率化、工期の短縮化がはかれます。
- 2 臭いを低く抑えていますので、臭気を嫌う場所への塗装に適しています。
- 3 耐汚染性、耐摩耗性に極めて優れています。
- 4 特化則対応商品で環境に優しい塗料です。
- 5 ホルムアルデヒドの放散量が少ない。  
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)  
日塗工登録番号 D01149
- 6 文部科学省「学校環境衛生の基準」で指摘されている6物質「ホルムアルデヒド」、「トルエン」、「キシレン」、「パラジクロロベンゼン」、「スチレン」、「エチルベンゼン」の全てについて基準値に適合しています。

## 用途

(抗菌仕様も可能です)



コンクリート駐車場



工場



倉庫



食堂



通路



階段

## 容量

15kgセット(主剤12.5kg、硬化剤2.5kg)、  
3kgセット(主剤2.5kg、硬化剤0.5kg)

## 標準塗付量(コンクリート・モルタル面の場合)

0.13~0.16(kg/m<sup>2</sup>/回)  
※防滑仕上げの場合、上塗り2回目は、0.16~0.20(kg/m<sup>2</sup>)となります。

## 標準塗装面積(コンクリート・モルタル面 平滑仕上げの場合)

約45~55m<sup>2</sup>/2回(15kgセット)

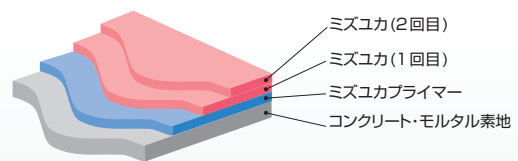
## 踏み込み可能乾燥時間(コンクリート・モルタル面の場合)

単位:時間

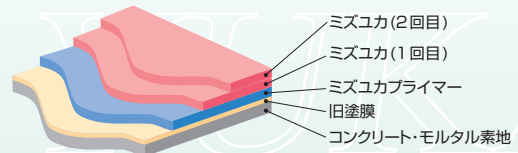
	30℃	20℃	10℃
上塗り	1	2	4

## コーティング工法 平滑仕上げ

### ■コンクリート・モルタル素地に直接塗装の場合



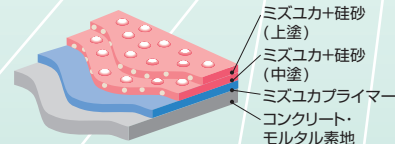
### ■旧塗膜がある場合(厚膜弾性ウレタンを除く)



### ※塗替塗装時の注意

・ミズユカプライマーは、厚膜弾性ウレタン塗膜には密着しません。

## コーティング工法 防滑仕上げ



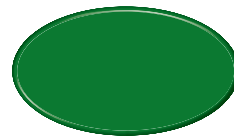
# 性と低臭化を実現致しました。



## ユカクリート ミズユカ標準色



No.17 グレー



No.18 ターフグリーン



No.21 エメラルドグリーン



No.24 ライトグレー



No.27 クリーム



●ライン用イエロー

※色見本は印刷のため色調が異なります。  
※ユカクリート標準色見本帳をご参照下さい。

※ご指定の色に調色することも可能です。

※標準色4色(No.17、18、21、24)については艶消にも対応しております。(調色は不可)

## 下塗り材 ユカクリート ミズユカプライマー

ユカクリート ミズユカプライマーは、新設にも塗替にも使用できる密着性に優れた水性2液型エポキシ樹脂系プライマーです。

### 特長

- ① 乾燥性、密着性に優れています。
- ② 水性のため非常に取り扱いやすく安全です。
- ③ 一液型のプライマーと比較して格段に耐久性に優れています。
- ④ ホルムアルデヒドの放散量が少なく日本塗料工業会の認定を受けています。  
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)  
日塗工登録番号 D01147

### ■用途

1. コンクリート・モルタル、アスファルト面のプライマー
2. 旧塗膜がある場合の塗替用プライマー  
(但し、旧塗膜が厚膜弾性ウレタン樹脂系の場合は密着しません。)
3. ユカクリート ミズユカ以外の上塗りも可能です。

### ■容量

- 16kg セット(主剤 8kg、硬化剤 8kg)
- 4 kg セット(主剤 2kg、硬化剤 2kg)

### ■標準塗付量(コンクリート・モルタル面の場合)

0.13~0.15(kg/m<sup>2</sup>/回)

### ■標準塗装面積(コンクリート・モルタル面の場合)

約 100~120m<sup>2</sup>(16kg セット)

### ■色

### ■塗装間隔(23℃)

3時間以上 7日以内(上塗りが溶剤型または厚膜型の場合は16時間以上)

### ■踏み込み可能乾燥時間(コンクリート・モルタル面の場合) 単位:時間

	30℃	20℃	10℃
プライマー	2	3	6

## ■コーティング工法 平滑仕上げ

工程	品名	内容	塗付量(kg/㎡)	塗装間隔(23℃)
下地		下地コンクリート及びモルタルは、金ゴテ仕上げで十分強度のあるものとします。通常、モルタルは打設後2週間以上、コンクリートは4週間以上の養生が必要です。		
下地処理		1. 含水調査は、ポリエチレンフィルムを床面に敷き、周囲をテープで密封して翌日(16時間後)開封する手順で行い、床面が黒っぽく濡れたりフィルムに結露したりしていないこととします。また、含水率は、デジタル式水分計で5%以下を目安とします。 2. 必ず全面をサンドペーパーがけ(P24~P40)により目荒しを行い、汚染物やレイタンスなどを除去します。 3. 油脂、グリース、タールなどはシンナーか洗剤で除去します。 4. 必要に応じてクラック、穴などを補修します。		
下塗	ユカクリート ミズユカプライマー	主剤と硬化剤を1:1(質量比)で混合します。 清水0~10%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.13~0.15	3時間以上 7日以内
上塗 (2回)	ユカクリート ミズユカ	主剤と硬化剤を5:1(質量比)で混合します。 清水5~10%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.13~0.16/回	2時間以上 7日以内

## ■コーティング工法 防滑仕上げ

工程	品名	内容	塗付量(kg/㎡)	塗装間隔(23℃)
下地		コーティング工法 平滑仕上げと同様		
下地処理		コーティング工法 平滑仕上げと同様		
下塗	ユカクリート ミズユカプライマー	主剤と硬化剤を1:1(質量比)で混合します。 清水0~10%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.13~0.15	3時間以上 7日以内
中塗	ユカクリート ミズユカ	主剤と硬化剤を5:1(質量比)で混合します。 清水5~10%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.13~0.16	直後
骨材散布	6~7号珪砂	リシンガン等で珪砂を均一に散布します。 乾燥後、掃除機などで余分な珪砂を取り除きます。	0.10~0.20	2時間以上 7日以内
上塗	ユカクリート ミズユカ	主剤と硬化剤を5:1(質量比)で混合します。 清水5~10%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.16~0.20	

## 施工上の注意

1. 下地が新設コンクリート及びモルタル以外の場合はご相談下さい。
2. デジタル式水分計は、(株)ケット科学研究所製産品を指しています。説明書に従って測定して下さい。
3. 気温5℃以下の場合、相対湿度80%以上の場合、降雨、高温高湿時には塗装を避けて下さい。
4. 主剤、硬化剤を混合する時には、混合しにくいのため必ず電動ミキサーで2~3分間十分に攪拌して下さい。
5. 主剤、硬化剤を攪拌した後に、希釈用の水を加えて再度攪拌して下さい。
6. ミズユカ硬化剤を空けた後、缶に水を入れて残余の硬化剤を洗い出ししないで下さい。“ブツ”を生成します。
7. 小分けして使用する場合には、主剤を十分に攪拌した後に混合比率を守って正確に主剤と硬化剤を計量して下さい。
8. 「ミズユカ」の混合後の可使用時間は4時間(23℃)以内です。可使用時間を経過した塗料は絶対に使用しないで下さい。新たに混合した塗料との混合もしないで下さい。
9. 「ミズユカプライマー」の混合後の可使用時間は2時間(23℃)以内です。可使用時間を経過した塗料は絶対に使用しないで下さい。見た目は変化がなく塗装可能な粘度ですが、十分な塗膜性能が得られません。
10. 同一床面では休まず一気に仕上げて下さい。休むと色の差や段差を生じることがあります。
11. 溶剤系塗料と比較して塗装時から硬化中に色の変化が大きいため、塗装直後と乾燥後の発色にかなりの差を生じます。
12. 軽歩行可能時間は、塗装後約2時間(23℃)ですが、気温、湿度、塗付量などによって変化しますのでご注意下さい。
13. 換気が不十分な場合には、乾燥が遅れたり、硬化不良を起こす場合があります。塗装完了後、現場を閉め切らないようにして下さい。
14. 抗菌仕様の場合、中塗り、上塗り工程でユカクリートミズユカの主剤と硬化剤を混合した後、ユカクリート抗菌剤薄膜用を1セット(15kg)に対して75g(0.5%)添加して下さい。
15. アスファルトの転圧が不足している場合、アスファルト面への塗装は水系ソフトトップコートAUをお勧めします。
16. 鋼板面がある場合は、下塗として水系マルチプライマーを塗装して下さい。